

# 事故報告書

フルーツ・シャトーよいち

フリガナ		男	女										
本人氏名	●●●●様	76歳	要介護4	移動	<input type="checkbox"/> 独歩	<input type="checkbox"/> 歩行器	<input type="checkbox"/> 杖歩行	<input checked="" type="checkbox"/> 車椅子	<input type="checkbox"/> その他（自走）				
報告者	●●●●	発生（発見）日時			平成26年05月27日（火） 12:55 分頃								
場所	<input checked="" type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> ホール <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 拠点707 <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 送迎車内 <input type="checkbox"/> その他（ ）												
状況	<input checked="" type="checkbox"/> 転倒 <input type="checkbox"/> 転落 <input type="checkbox"/> 誤食 <input type="checkbox"/> 誤嚥 <input type="checkbox"/> 誤薬 <input type="checkbox"/> トラブル <input type="checkbox"/> 単独外出 <input type="checkbox"/> 介護中 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他（ ） 居室ベッド手前で仰向けに転倒されているところを発見する。くつを脱いだ形跡があり本人に確認すると自分でベッドに横になろうとし立ちあがった際に転倒したと確認取れる。 昼食後口腔ケアの後、本人よりベッドに横になりたいと訴えあったが食後すぐということ、ご家族より体力低下させないためにもなるべく日中起こして欲しいとの希望もあり、食卓テーブルで座ったまま休んでいただくよう話した後の転倒事故であった。本人が居室内へ入ったことは在勤職員は気が付いていなかった。 【施設内報告】 13:15 ●●副主任援助員より施設長へ事故状況の報告する。 13:18 ●●副主任援助員より援助課長へ事故状況の報告する。 13:25 ●●副主任援助員より施設長補佐へ事故状況の報告する。												
症状	<input checked="" type="checkbox"/> 無傷 <input type="checkbox"/> 表皮剥離 <input type="checkbox"/> 擦過 <input type="checkbox"/> 切傷 <input type="checkbox"/> 内出血 <input type="checkbox"/> 火傷 <input type="checkbox"/> 腫れ <input type="checkbox"/> 変色 <input type="checkbox"/> 熱感 <input type="checkbox"/> その他（ ）								部位				
対応	<input checked="" type="checkbox"/> 様子観察 <input type="checkbox"/> 湿布 <input type="checkbox"/> 冷却 <input type="checkbox"/> 吐かせる <input type="checkbox"/> 吸引 <input type="checkbox"/> 止血 <input type="checkbox"/> 受診 <input type="checkbox"/> その他（ ） 外傷、腫れ、変色、痛みなく経過、そのまま様子見る。												
バイタルサイン	体温	36.4℃	血圧	93 / 51 mmHg	脈拍	84 回/分	SP02	%	計測時間	13:10			
要因・原因	<input checked="" type="checkbox"/> 見守り不足 <input type="checkbox"/> 知識・技術不足 <input type="checkbox"/> ルール不遵守 <input type="checkbox"/> 情報不足 <input type="checkbox"/> 環境・設備 <input type="checkbox"/> 設備・点検不足 <input type="checkbox"/> 人為的問題 <input type="checkbox"/> その他（ ） 本人が居室へ戻り、ベッドへ向かったことを在勤していた職員（2名）が気が付かなかった。												
事故防止対策	①フロアにいる職員同士で声掛けを行い、常時見守りを行なう。 ②居室に戻られ休む際は職員に声をかけていただくよう声掛けしお伝えする。声掛けなく自走された際、どちらに行くのかをさりげなく確認する。 ③居室に誰もいない際は居室ドアを開放したままにせず閉めることを徹底する。 （居室へ向かったことがわかりやすいため）												
	加ファリスの必要性について		<input checked="" type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 必要										
家族への説明	平成26年05月27日（火）		説明方法		<input type="checkbox"/> 面会 <input checked="" type="checkbox"/> 電話		説明職員		●●●●				
	家族氏名		●●●●●様					続柄		長女			
	居室にて転倒の件、謝罪し現在問題無く経過していることを報告する。「わかりました。自分で車椅子を漕げるようになり自分でできると思ったんでしょね。こちらこそ迷惑をおかけしてすみません。」とお言葉を頂く。												